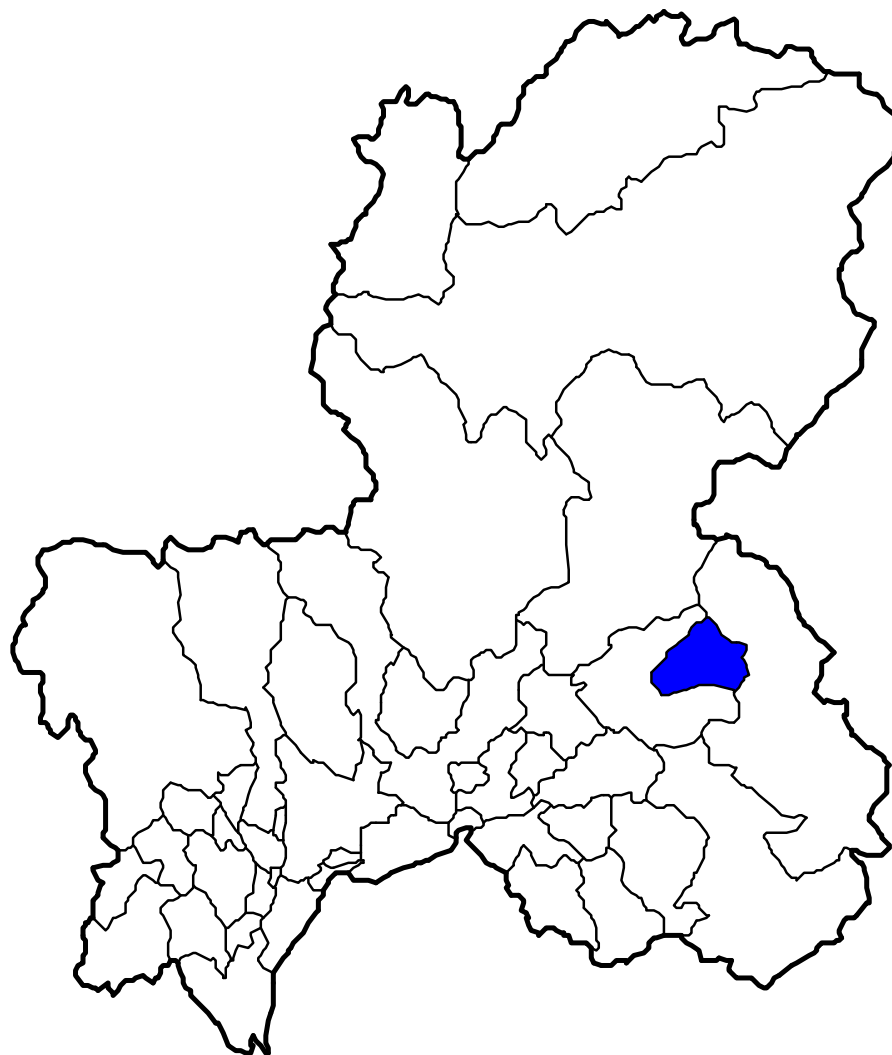


統計からみた 東白川村 の現状

総面積km ²	割合%	順位
87.09	0.82	24

※割合：県全体に占める割合



岐阜県環境生活部統計課
平成28年7月更新

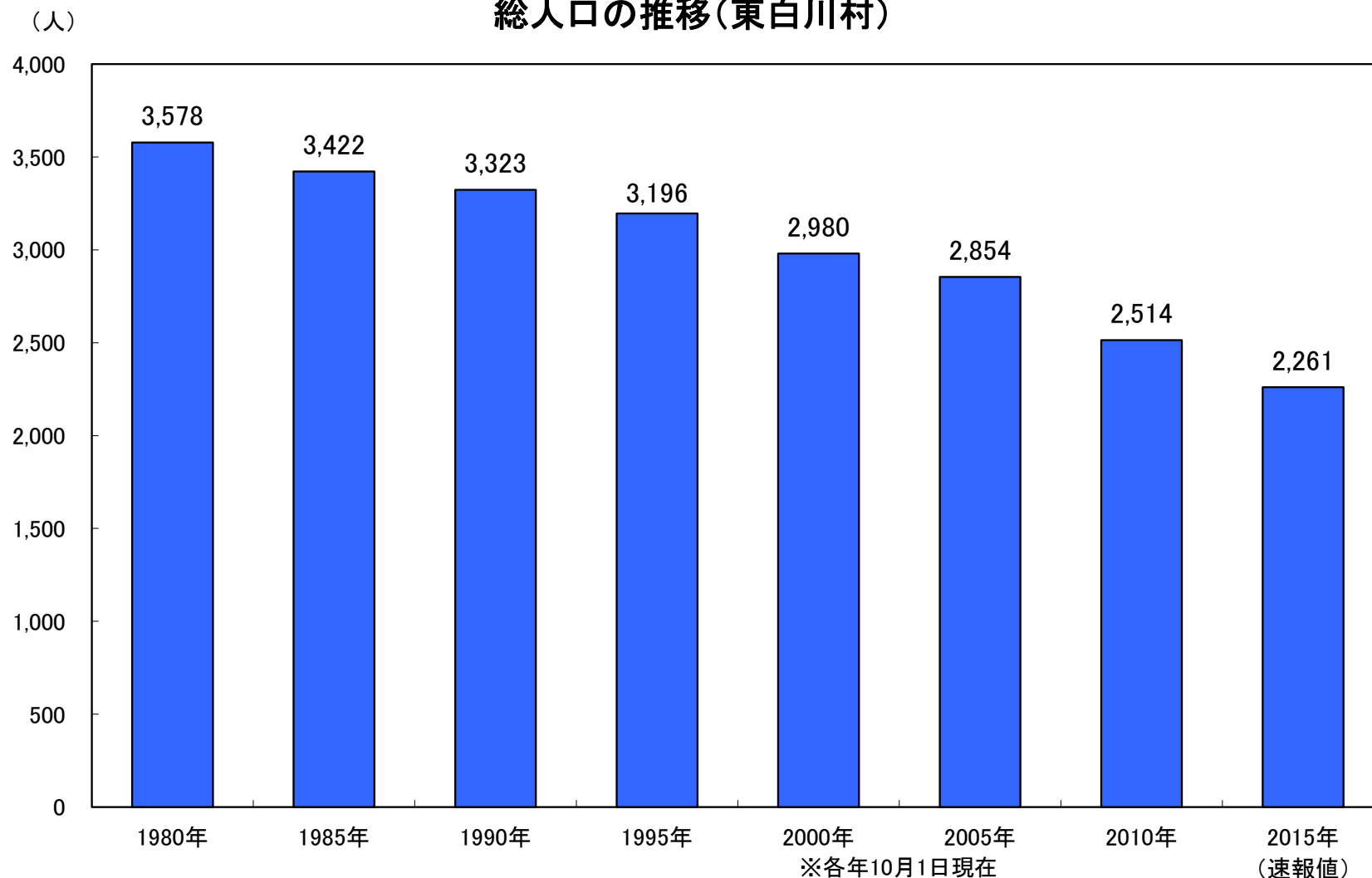
東白川村の人口は減少が続いている

2005年：2,854人 → 2010年：2,514人 (Δ340人)

2010年：2,514人 → 2015年：2,261人 (Δ253人)

人口順位：県内41位 県人口に占める割合：0.2% (1980年) → 0.1% (2015年)

総人口の推移(東白川村)

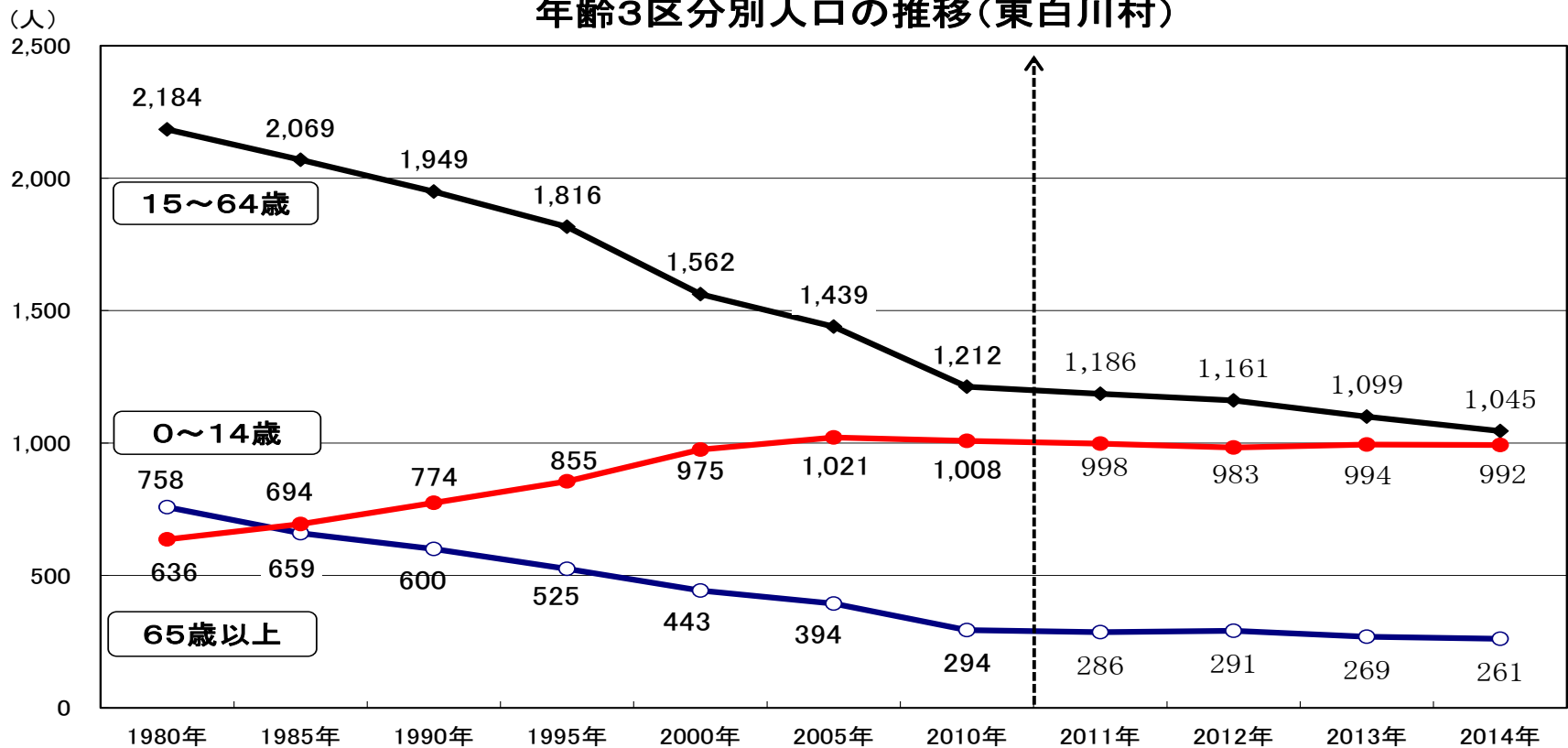


0～14歳の子どもが減る一方、65歳以上の高齢者は増加。 15～64歳人口は減少が続いている。

人口の 増減数	2005→2010 増減数	2010→2014 増減数
0～14歳	△ 100	△ 33
15～64歳	△ 227	△ 167
65歳以上	△ 13	△ 16

	年齢3区分別人口の割合 (2014年)		
	東白川村	岐阜県	県内順位
0～14歳	11.4%	13.5%	36位
15～64歳	45.5%	58.9%	42位
65歳以上	43.2%	27.2%	1位

年齢3区分別人口の推移(東白川村)

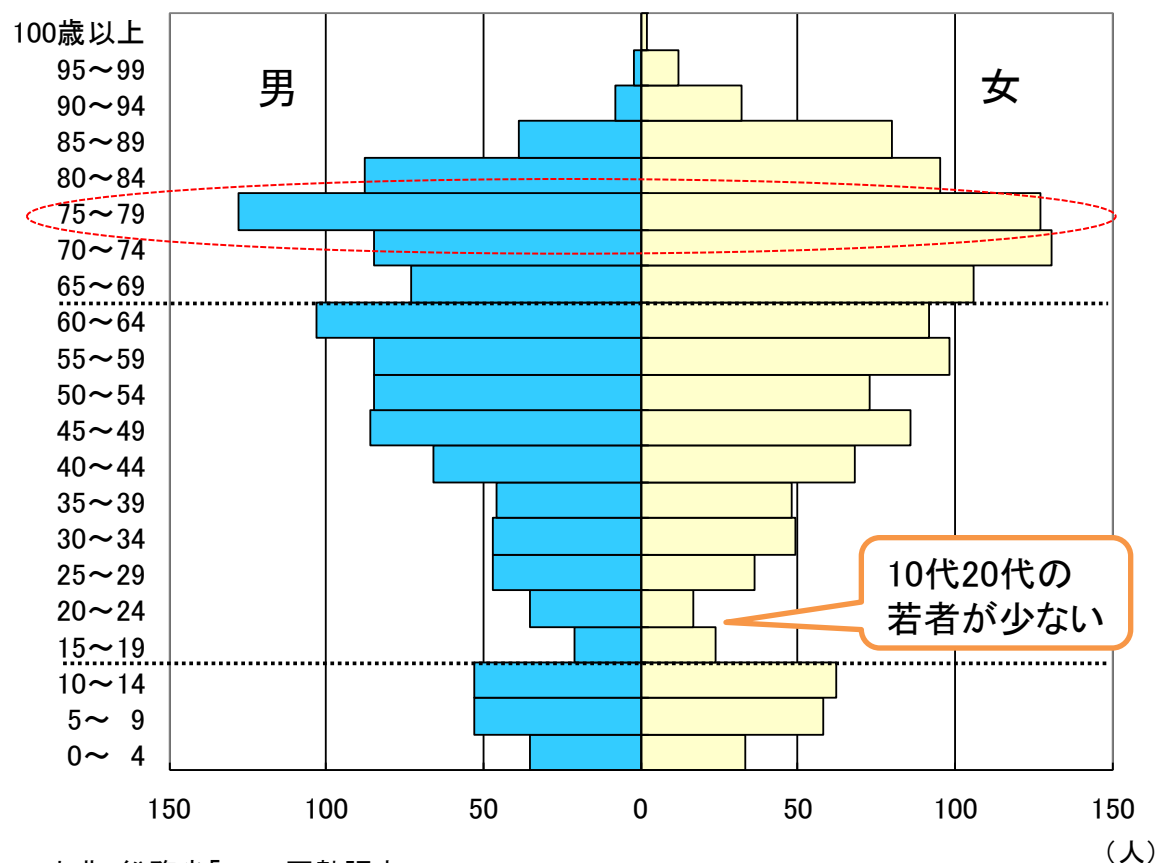


若い世代が少なく、中高年層に大きな厚みのある年齢構造 60代70代の人口が多い

今後、厚みのある中高年層が65歳以上となり、高齢者はさらに増加するとみられる。

人口に占める65歳以上人口の割合 1980年：17.8%（1位） → 2010年：40.1%（1位）

2010年人口ピラミッド(東白川村)



	人口(人)	構成比(%)
総人口	2,514	100.0
0～14歳	294	11.7
15～64歳	1,212	48.2
65歳以上	1,008	40.1

<岐阜県全体の人口構成>

- 0～14歳：14.0%
- 15～64歳：61.9%
- 65歳以上：24.1%

<構成比の県内順位>

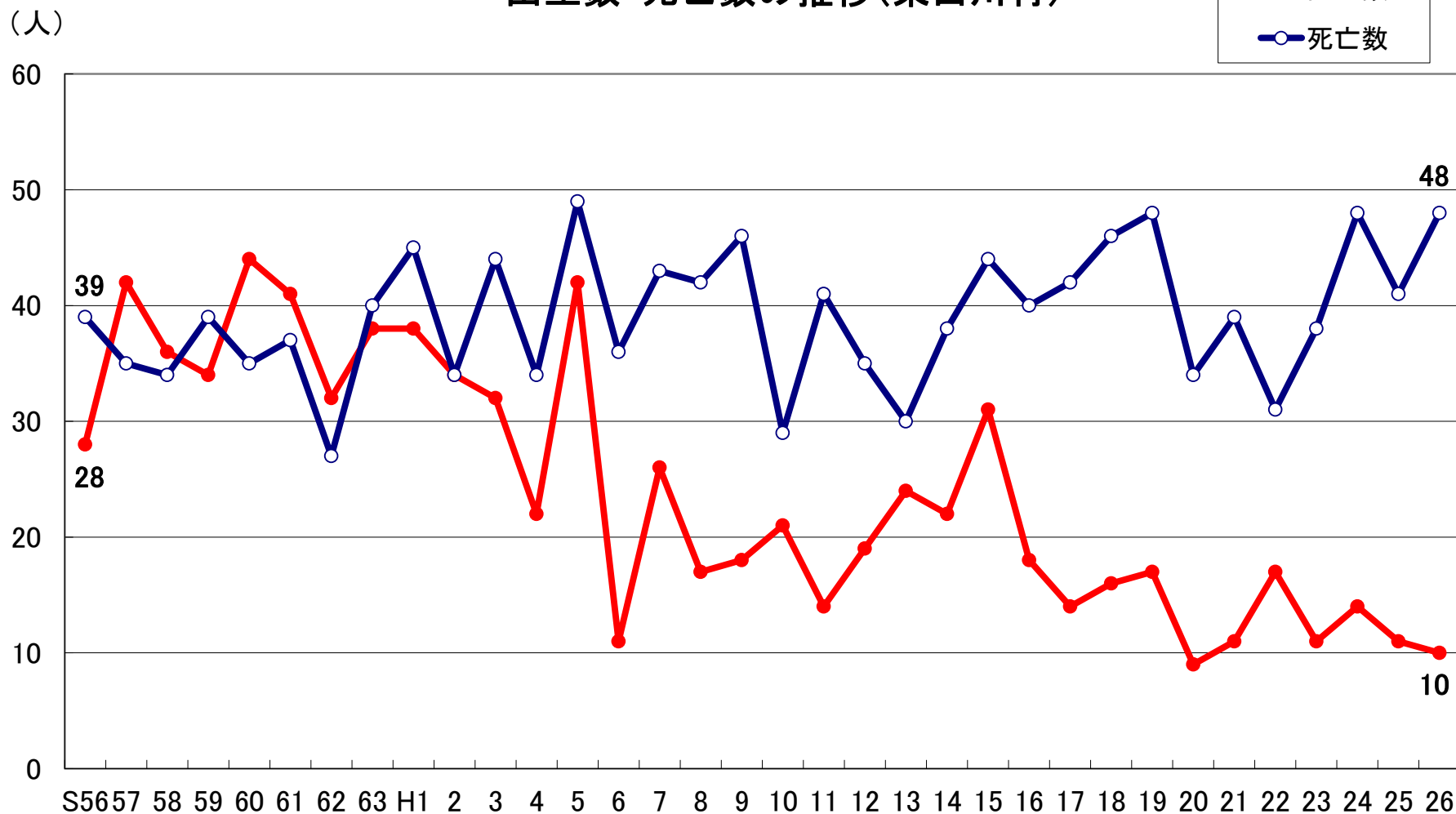
0～14歳人口 37位
15～64歳人口 42位
65歳以上人口 1位

※数値の大きい順

死亡数が出生数を上回る自然減少が続いている。

H26の自然動態：出生数10人、死亡数48人 38人の自然減少

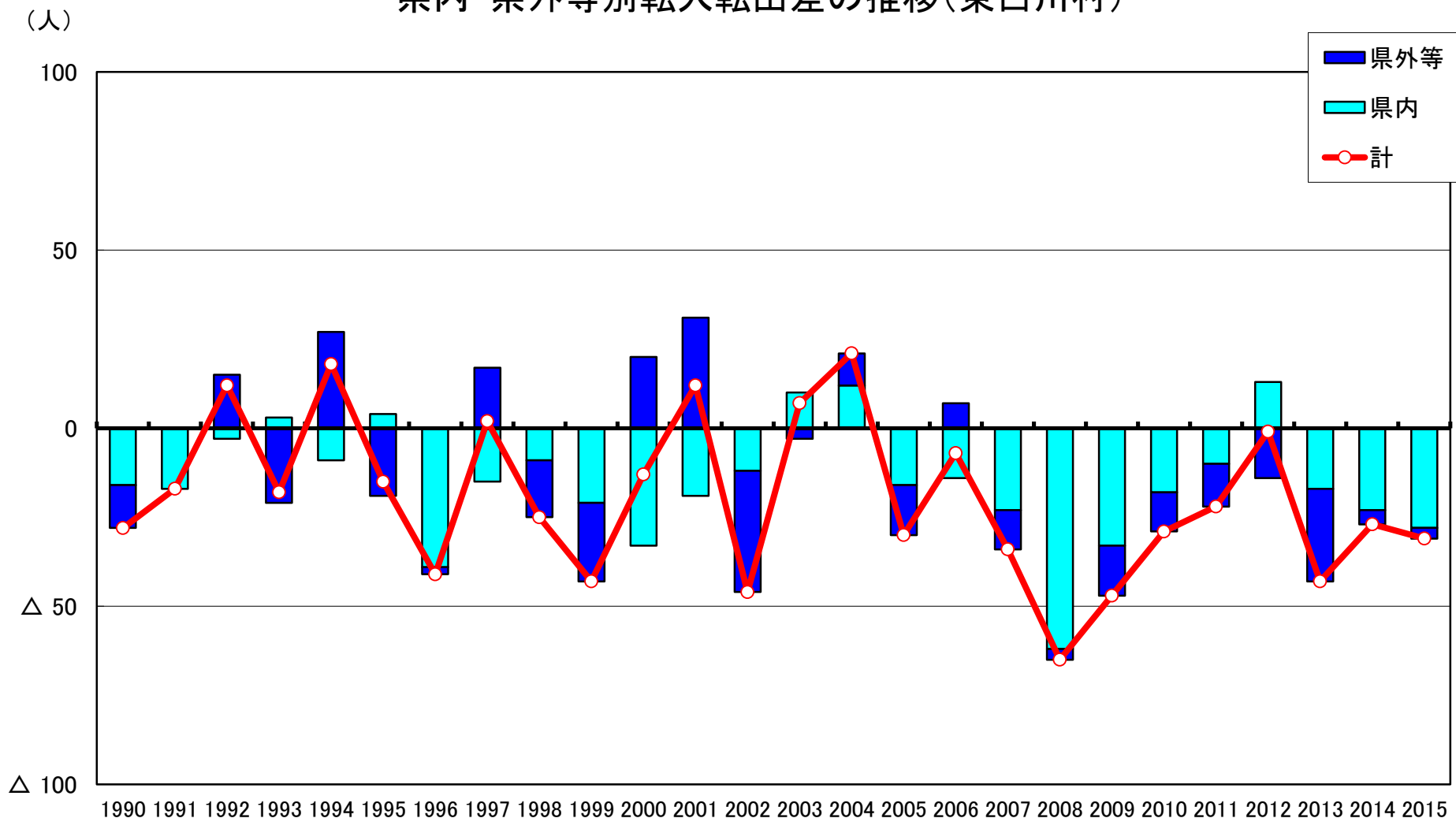
出生数・死亡数の推移(東白川村)



社会動態は転出超過が多い。 近年は県内県外ともに転出超過が多くみられる。

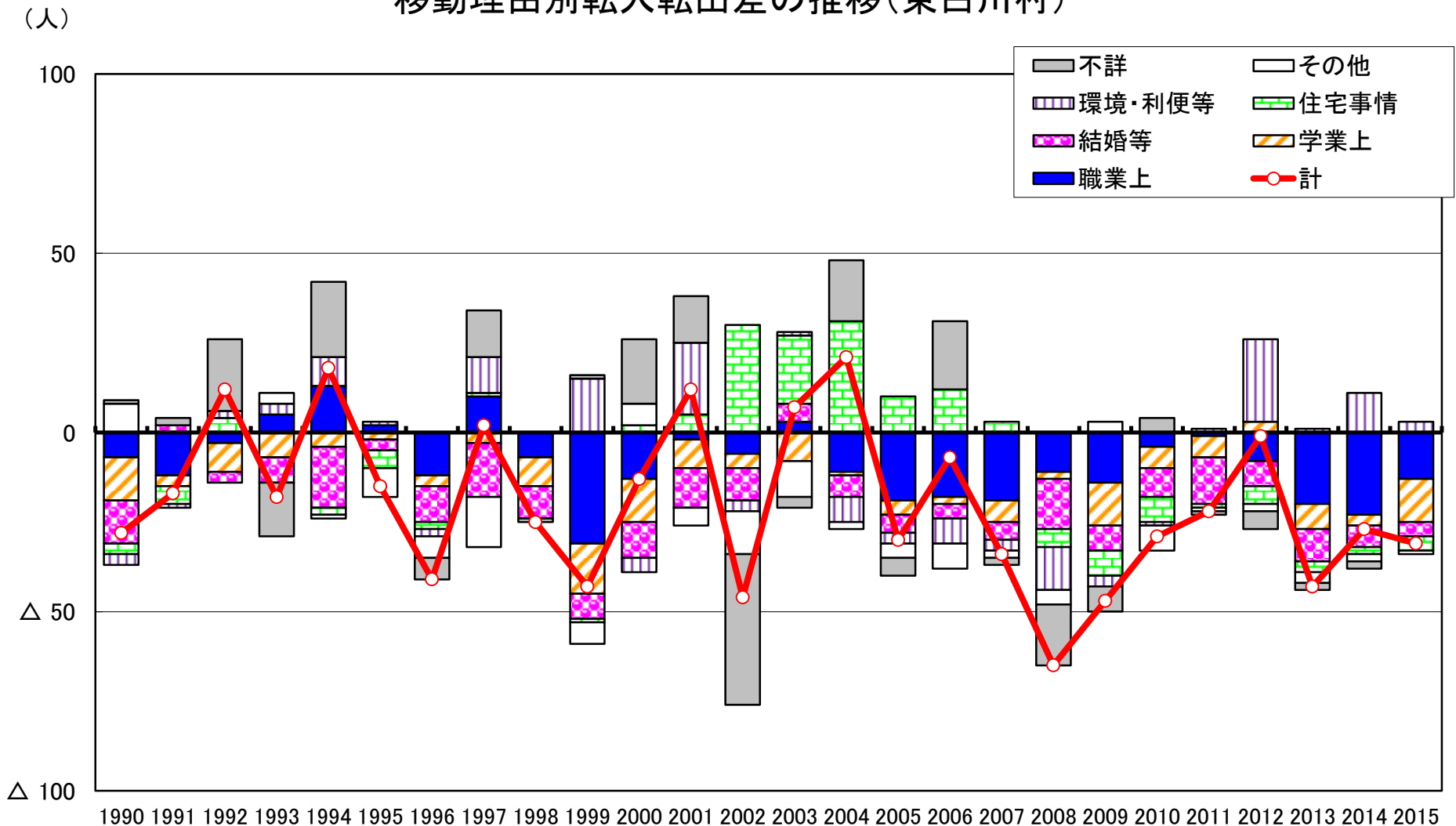
H27の社会動態：転入 46人 転出 77人 31人の転出超過

県内・県外等別転入転出差の推移(東白川村)



職業上、結婚等、学業上を理由として転出超過が続いている。

移動理由別転入転出差の推移(東白川村)

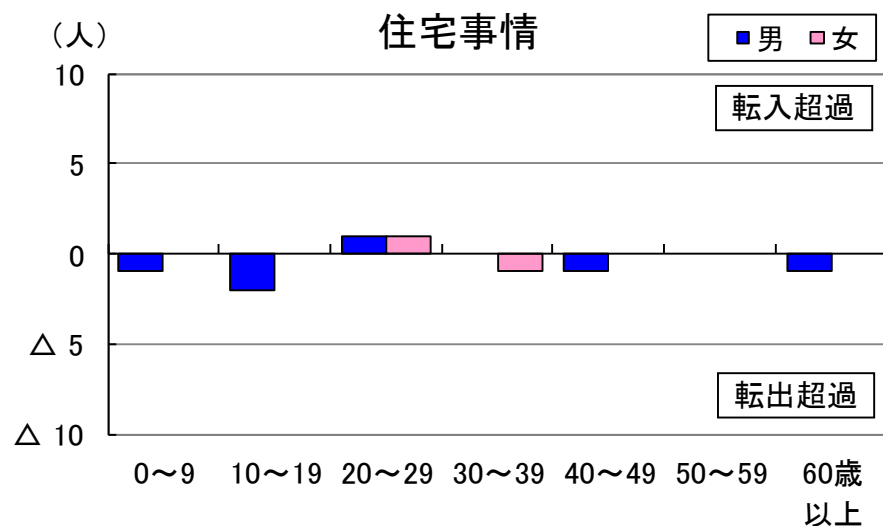
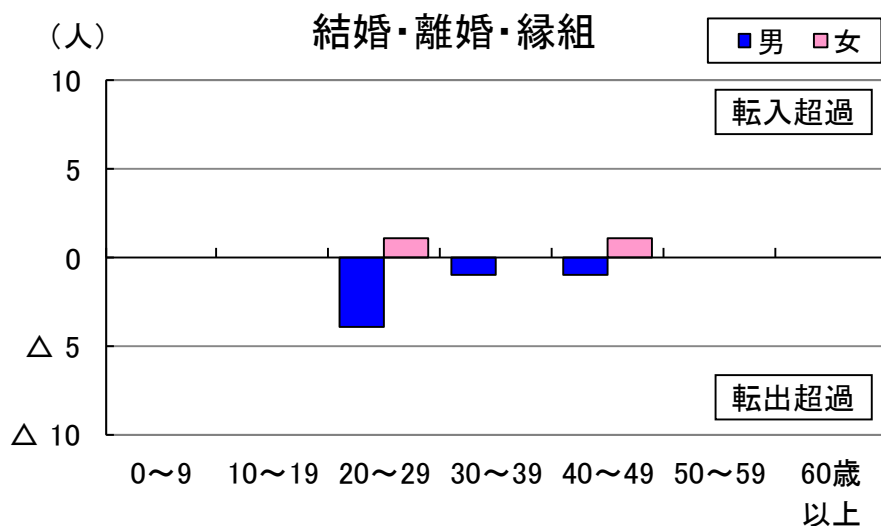
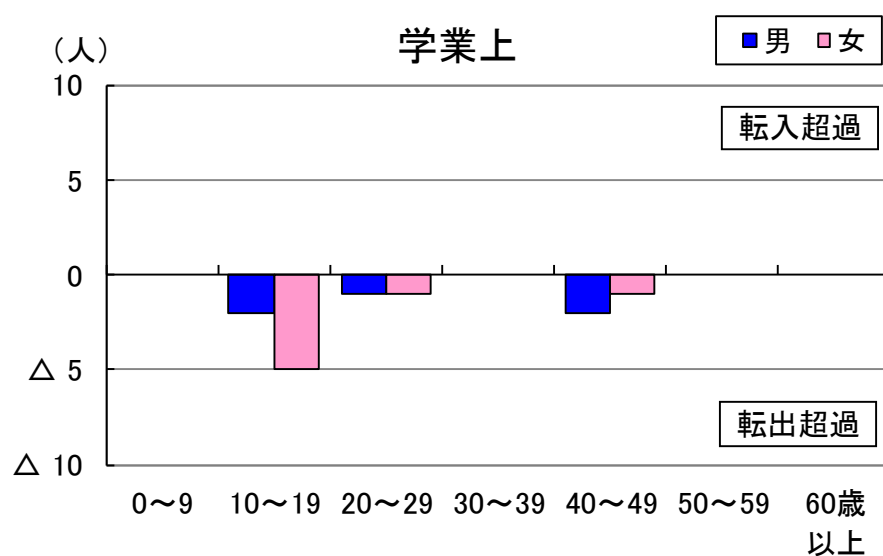
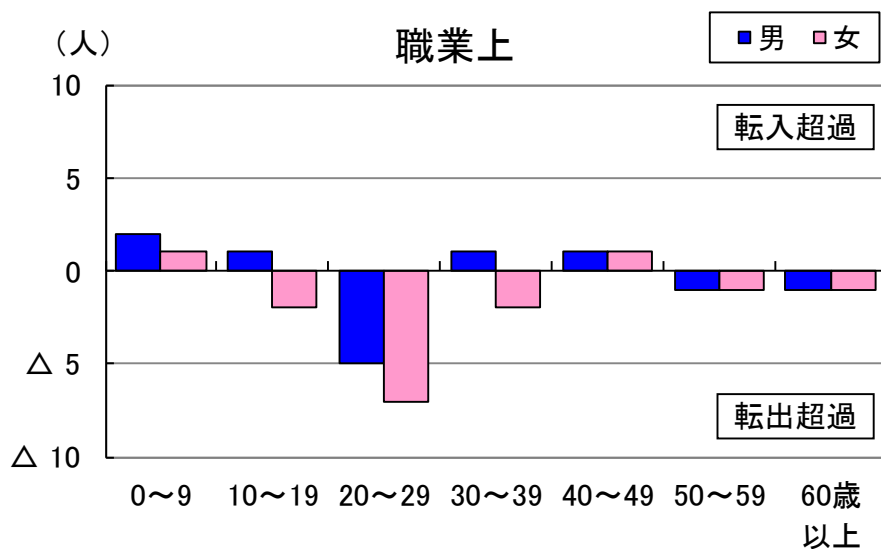


1990 1991 1992 1993 1994 1995 1996 1997 1998 1999 2000 2001 2002 2003 2004 2005 2006 2007 2008 2009 2010 2011 2012 2013 2014 2015

出典: 岐阜県人口動態統計調査(不詳＝外国人＋職権、環境・利便等＝生活環境の利便＋自然環境＋交通の利便)

20代を中心に転出超過が多い傾向

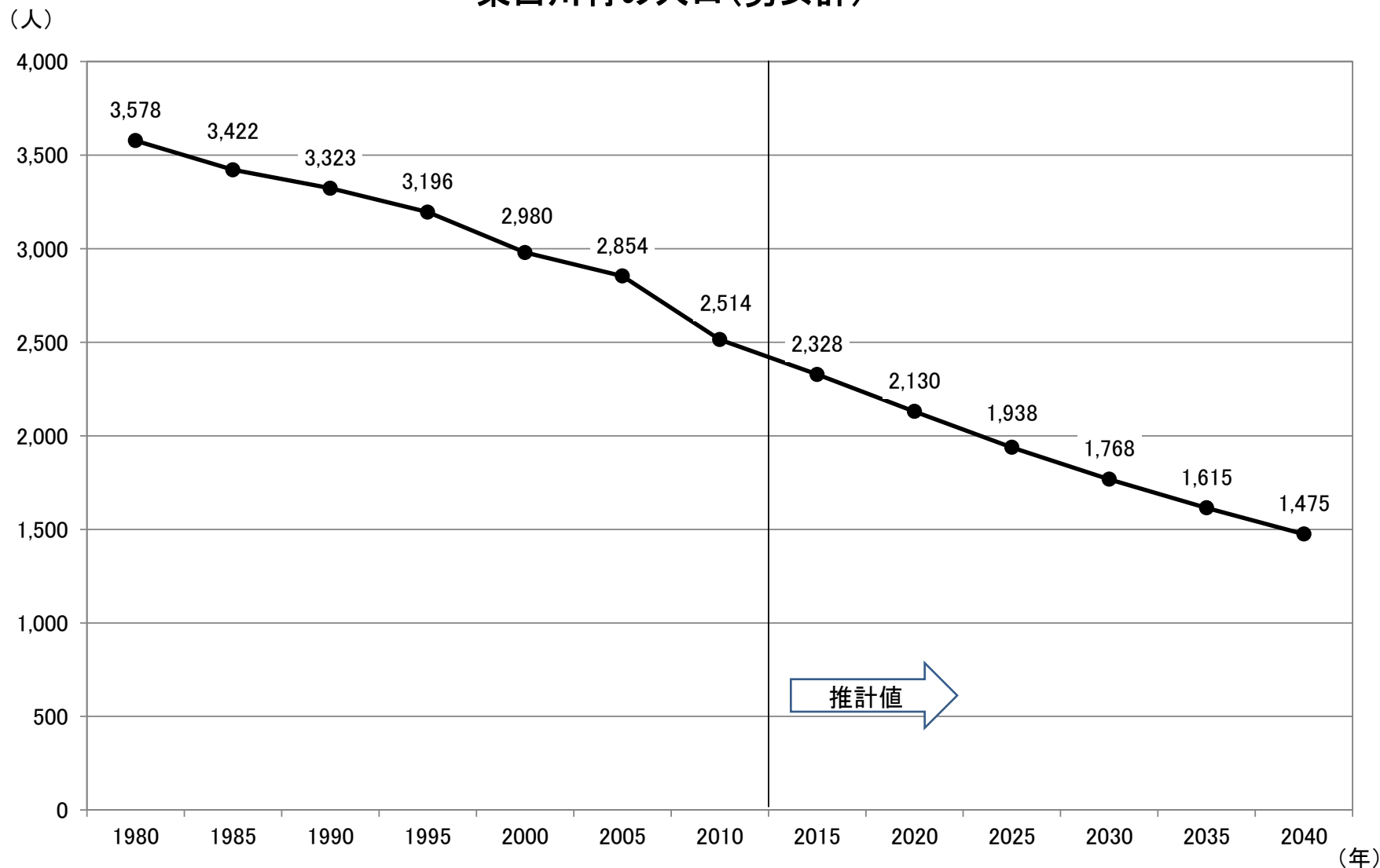
主な移動理由でみた世代別日本人の社会動態(東白川村 H27)



参考：将来の人口の見通し（総人口の推移）

（国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」平成25年3月）

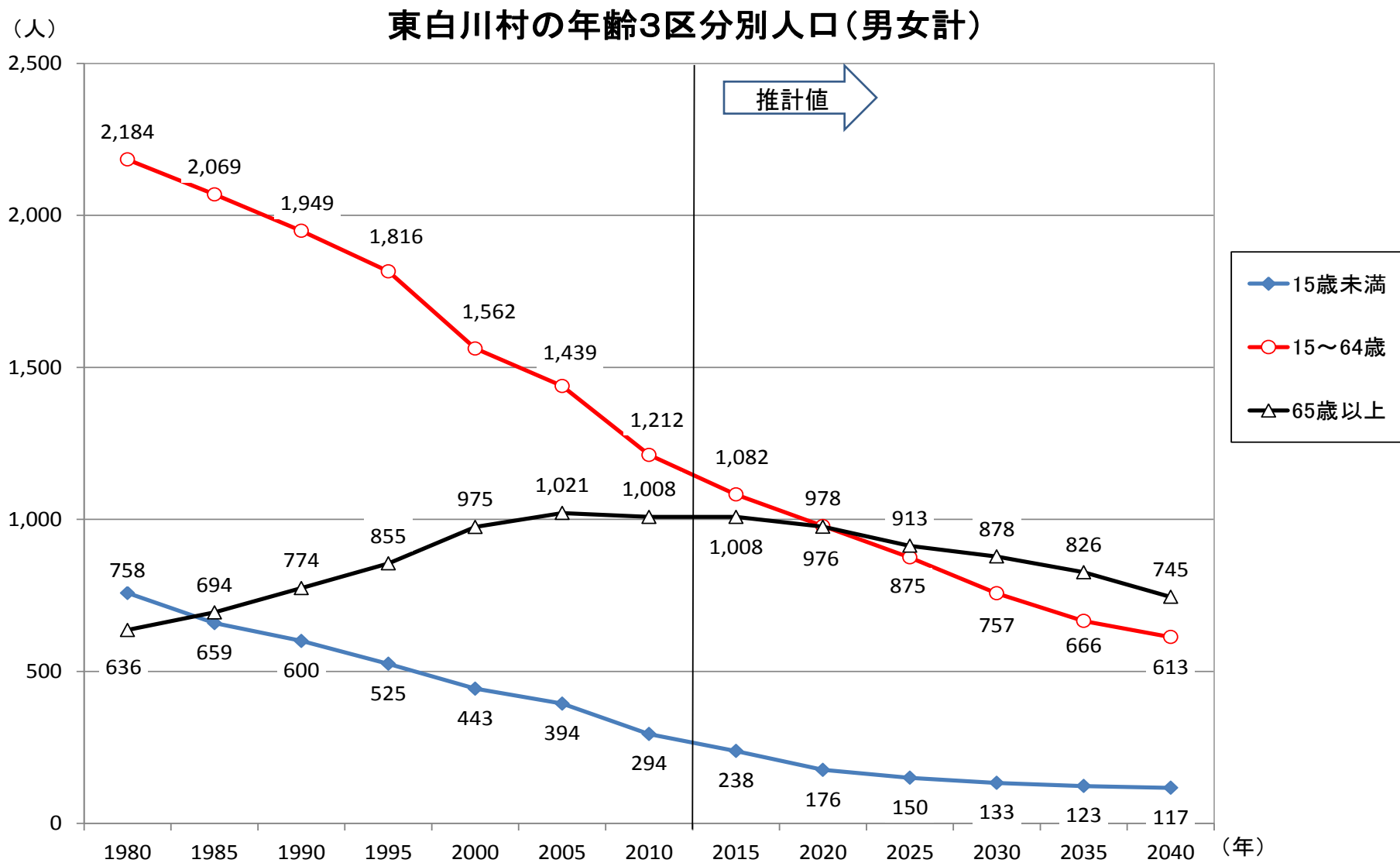
東白川村の人口（男女計）



出典：国勢調査、2015年以降は国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」（平成25年3月推計）

参考：将来の人口の見通し（年齢3区分別人口の推移）

（国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」平成25年3月）



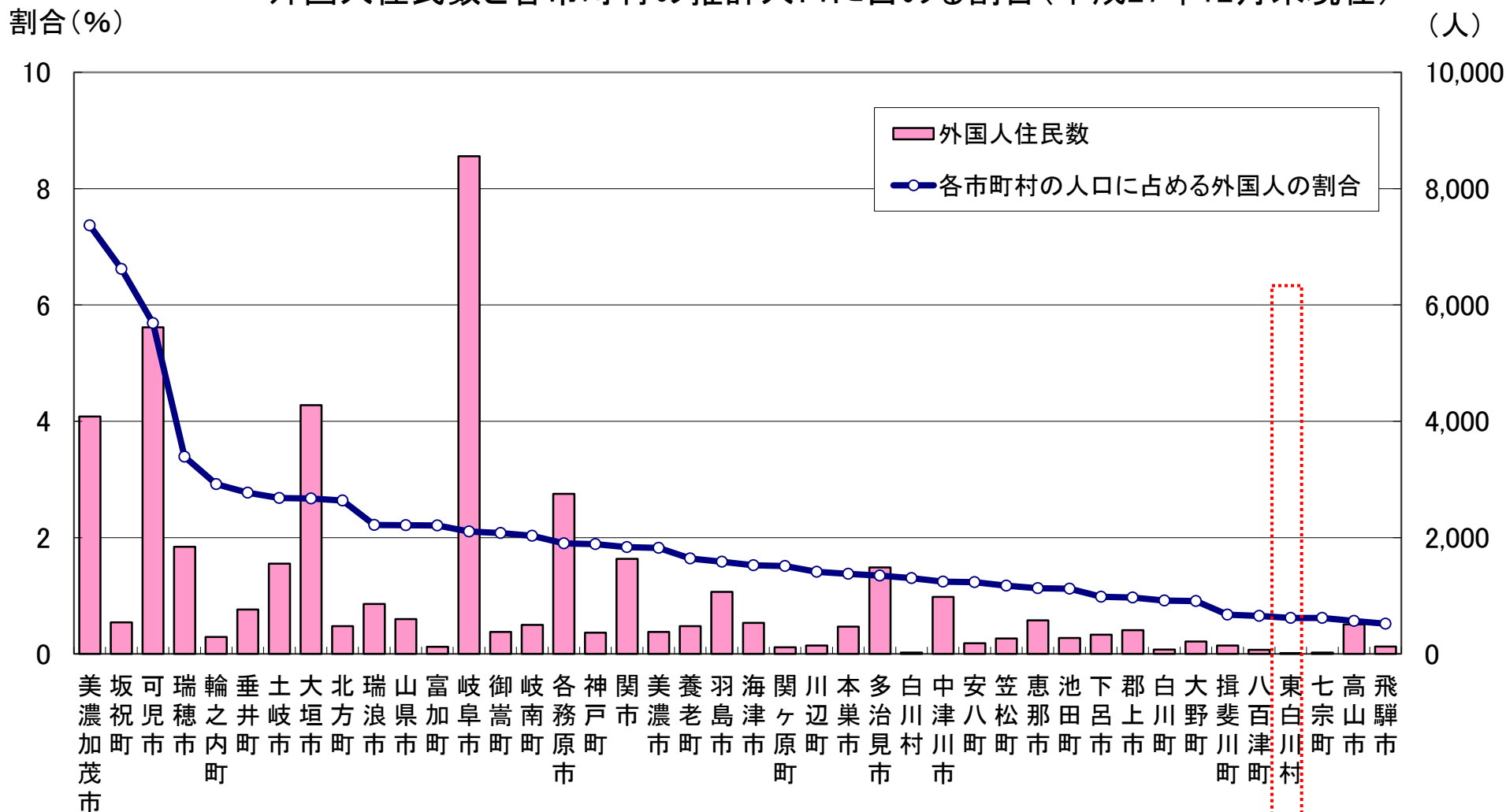
出典：国勢調査、2015年以降は国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口」（平成25年3月推計）

注）2010年の年齢3区分別人口は、年齢不詳を按分した人口。

人口に占める外国人の割合は0.6%（県内39位）

岐阜県の外国人住民数44,105人のうち、東白川村の外国人住民数（14人）は0.0%を占める

外国人住民数と各市町村の推計人口に占める割合（平成27年12月末現在）



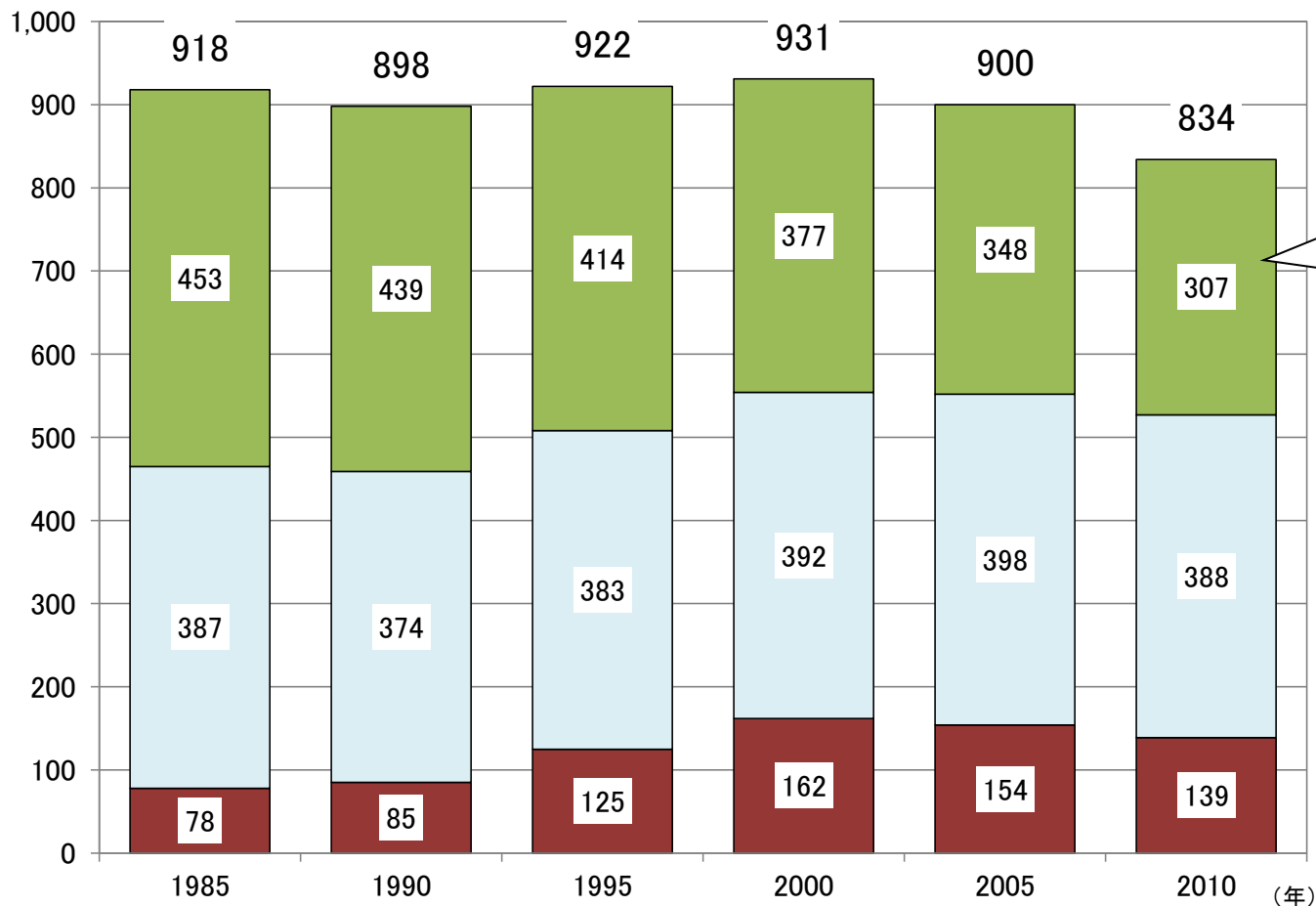
一般世帯数が減少を続けており、1世帯あたり人員数も減少

単独世帯は1985以降の25年間で1.8倍に。

平均世帯人員：3.7人（1985年）→3.0人（2010年 県内16位）

（世帯）

家族類型別一般世帯数の推移（東白川村）



3世代同居世帯
184世帯
一般世帯数のうち
22.1%
県内7位

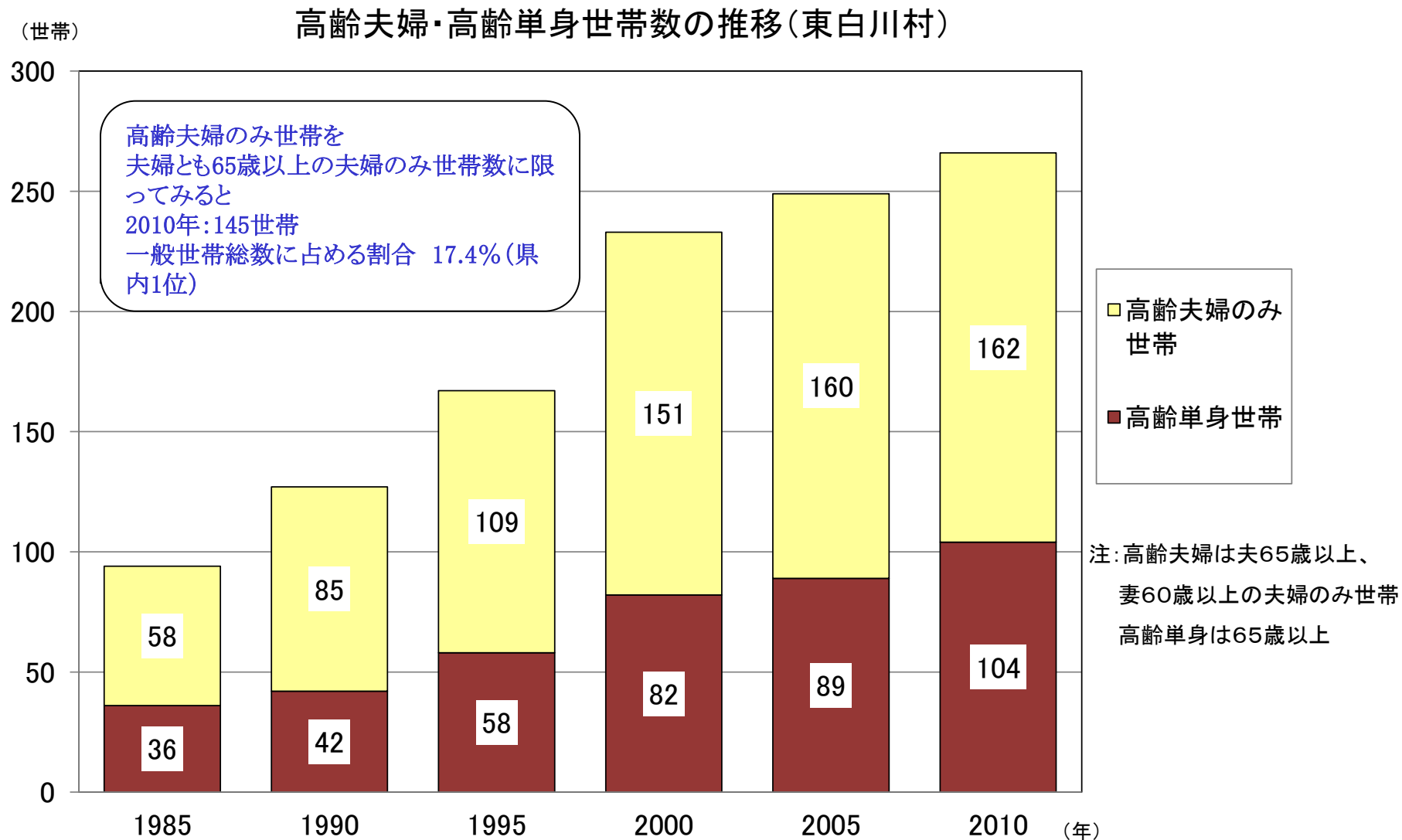
■ その他
□ 核家族世帯
■ 単独世帯

出典：総務省「国勢調査」

注：一般世帯は、病院、社会福祉施設などで生活する人を除いたもの。

高齢の夫婦のみ世帯や高齢単身世帯が増加

1985年以降の25年間で高齢夫婦のみ世帯、高齢単身世帯とも約3倍に増加。



東白川村の総生産は67億円

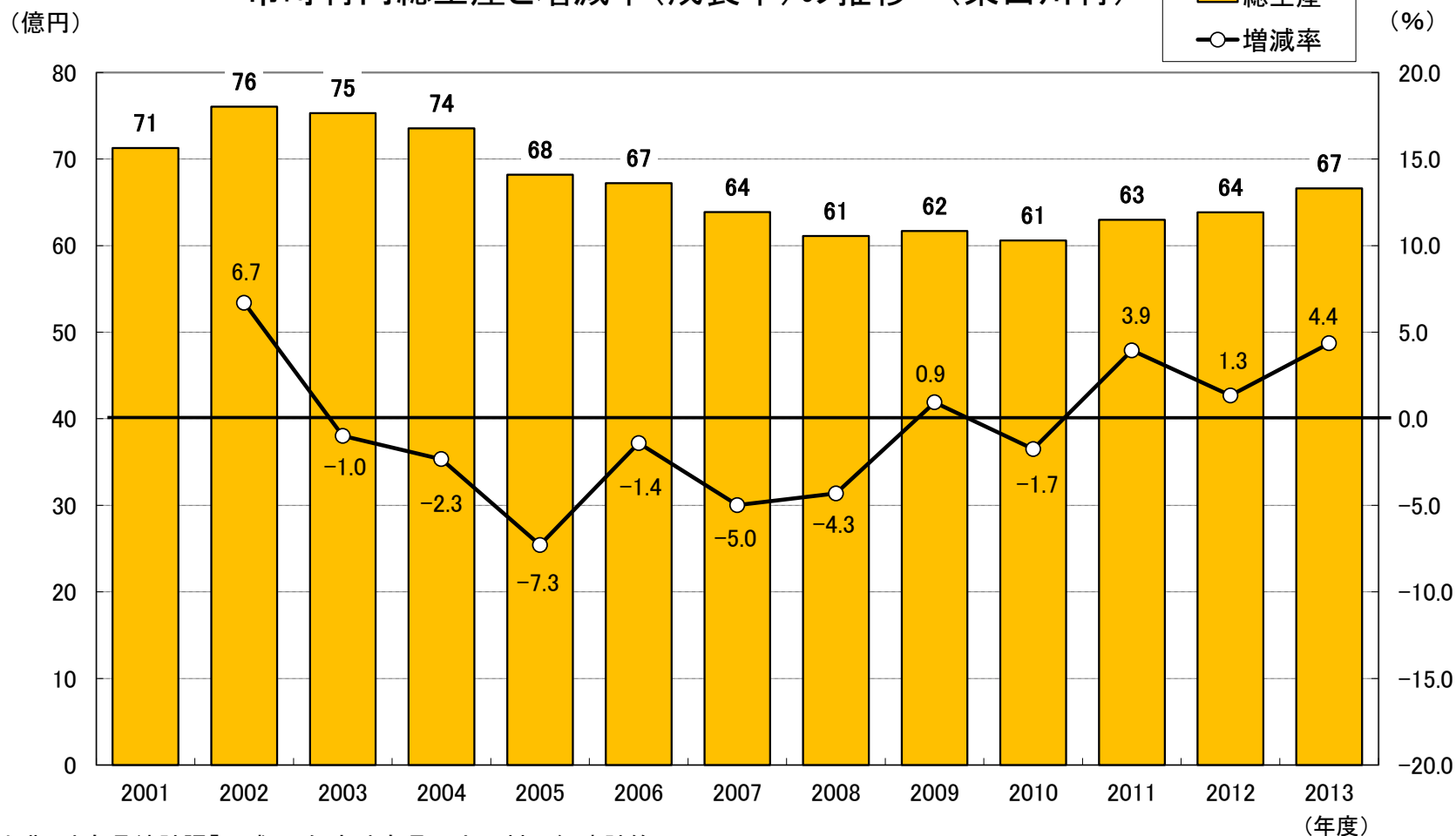
1人当たり市町村民所得は2,441千円

総生産は県（名目71,198億円）の0.1%、県内42位

1人当たり市町村民所得は県（2,726千円）の89.5%、県内40位

※1人当たり所得には企業所得等を含み、市町村全体の経済水準を示すもの

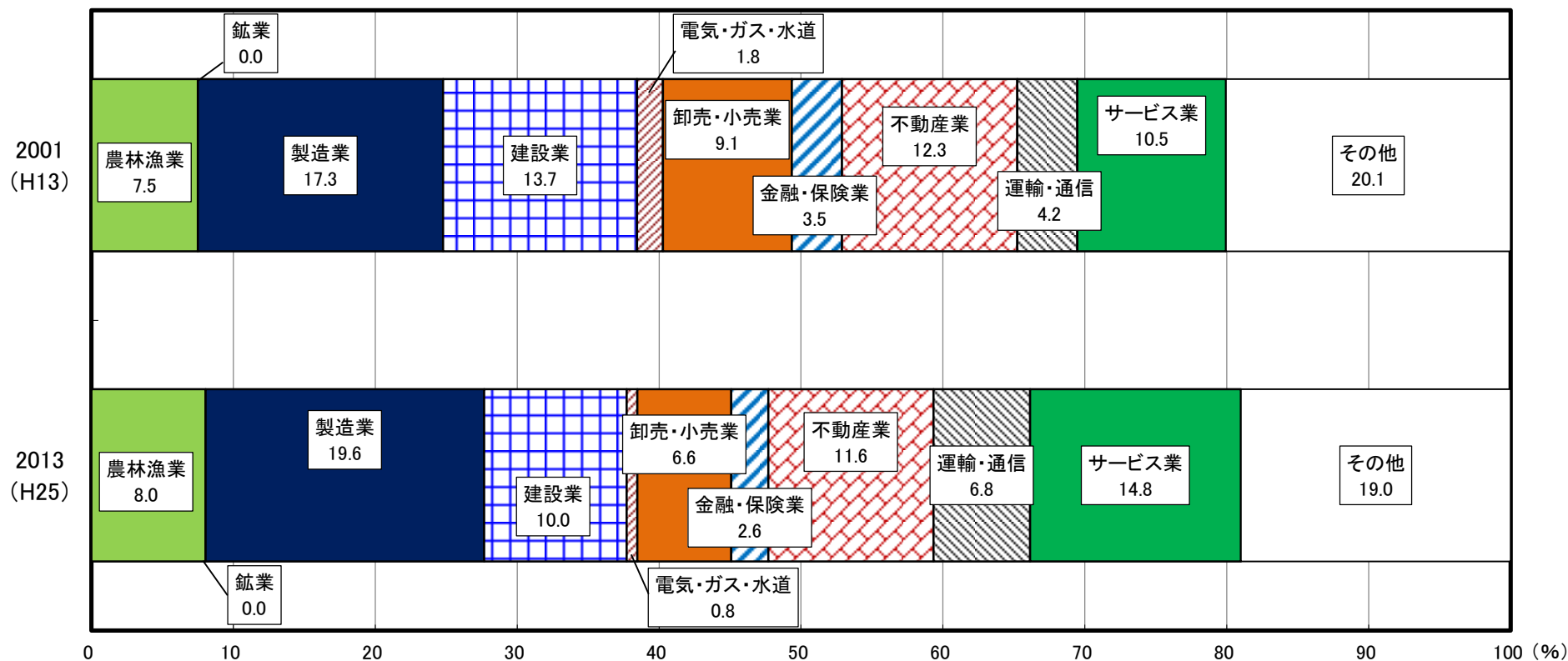
市町村内総生産と増減率（成長率）の推移（東白川村）



第2次産業が30%、第3次産業が62%を占める産業構造

製造業、サービス業、不動産業、建設業の割合が高い

市町村内総生産の経済活動別構成比 (東白川村)



出典: 岐阜県統計課「平成25年度 岐阜県の市町村経済計算」

注: (1)「不動産業」には、持ち家の帰属家賃を含んでいる。

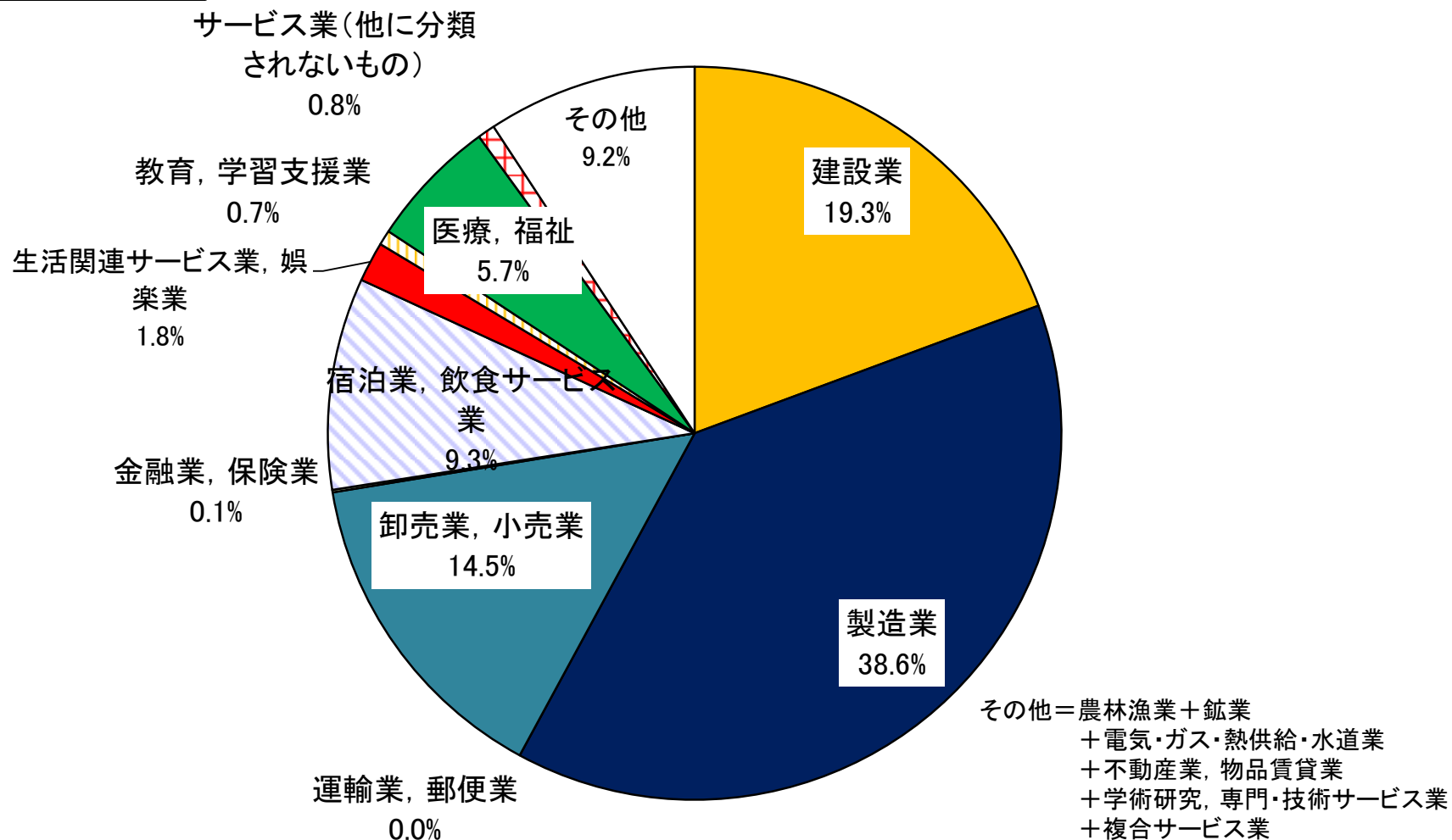
(2)「運輸・通信」は、H13は「運輸・通信業」、H25は「運輸業」と「情報通信業」の合計。

(3)「その他」は、政府サービス生産者と、対家計民間非営利サービス生産者の合計。なお、輸入品に課される税・関税等も含めている。

**産業別の従業者数は、製造業が38.6%と最も多くを占める。
次いで建設業が19.3%と多い。**

H26(2014)

産業別従業員数の構成比(東白川村)



出典: 総務省「平成26年-経済センサス基礎調査」
注) 事業内容等が不詳の事業所を除く。公務を除く。

産業別従業者でみると、全国と比べ、 製造業や建設業の特化係数が高いことが特徴

産業別事業所数、従業者数(H26)－経済センサス基礎調査

	事業所数	従業者数		産業別従業者数の 構成比による特化係数	
		(人)	構成比	全国=1.00	県=1.00
総数	166	910	100.0	1.00	1.00
農林漁業	2	49	5.4	8.72	6.76
鉱業	0	0	0.0	0.00	0.00
建設業	48	176	19.3	2.93	2.77
製造業	43	351	38.6	2.41	1.54
電気・ガス・熱供給・水道業	0	0	0.0	0.00	0.00
情報通信業	1	12	1.3	0.46	1.82
運輸業, 郵便業	0	0	0.0	0.00	0.00
卸売業, 小売業	27	132	14.5	0.69	0.73
金融業, 保険業	1	1	0.1	0.04	0.04
不動産業, 物品賃貸業	1	1	0.1	0.04	0.06
学術研究, 専門・技術サービス業	1	1	0.1	0.04	0.05
宿泊業, 飲食サービス業	16	85	9.3	0.98	0.97
生活関連サービス業, 娯楽業	10	16	1.8	0.40	0.37
教育, 学習支援業	3	6	0.7	0.21	0.29
医療, 福祉	6	52	5.7	0.46	0.50
複合サービス事業	3	21	2.3	2.55	1.99
サービス業(他に分類されないもの)	4	7	0.8	0.09	0.12

出典: 総務省「平成26年-経済センサス基礎調査」
注) 事業内容等が不詳の事業所を除く。公務を除く。

製造業の出荷額はH18年以降減少が続いていたが、近年は増加傾向。

製造業製造品出荷額等の推移

(従業者規模4人以上)

■ 東白川村(製造業製品出荷額)

(億円)

60

50

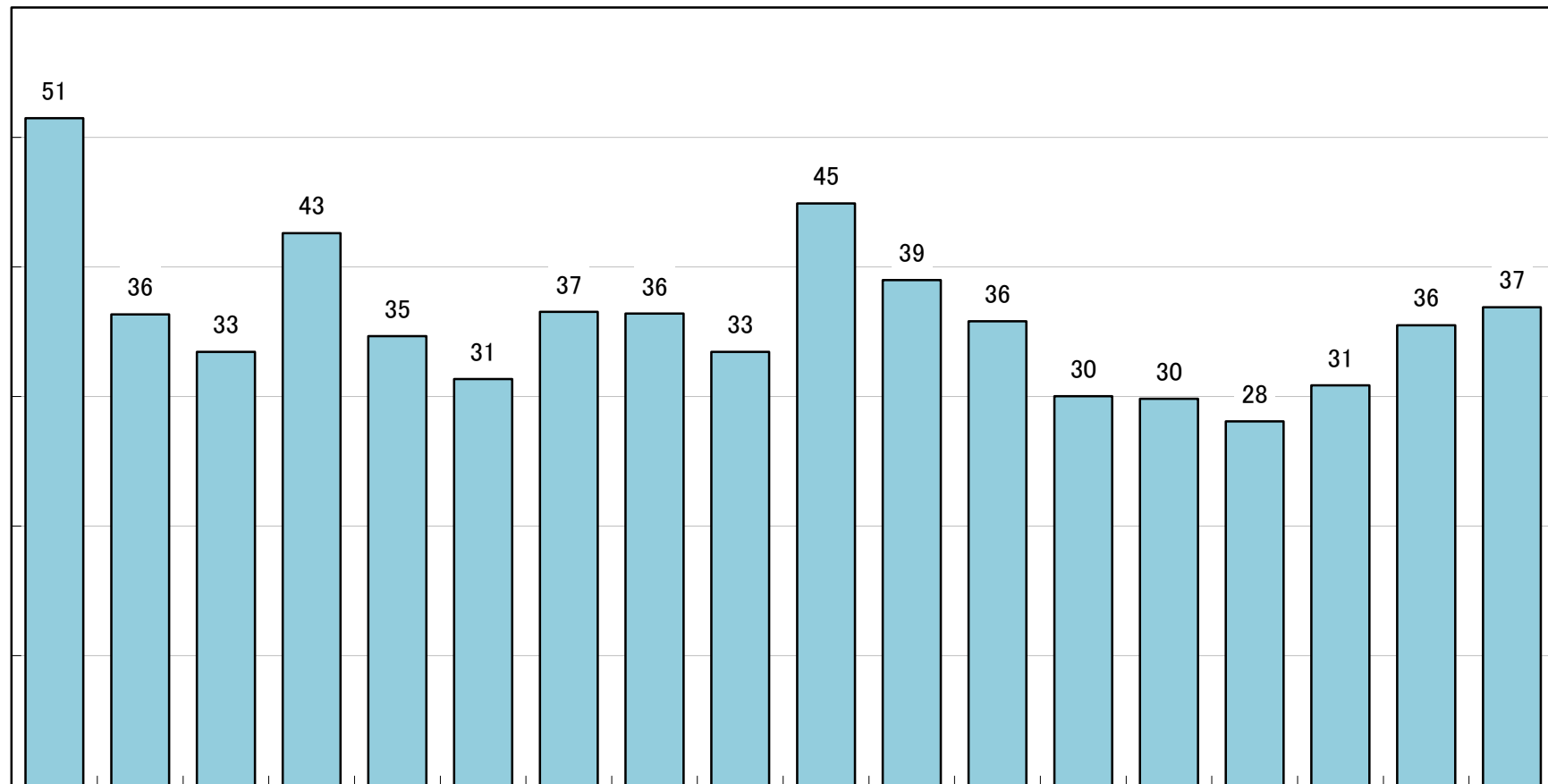
40

30

20

10

0



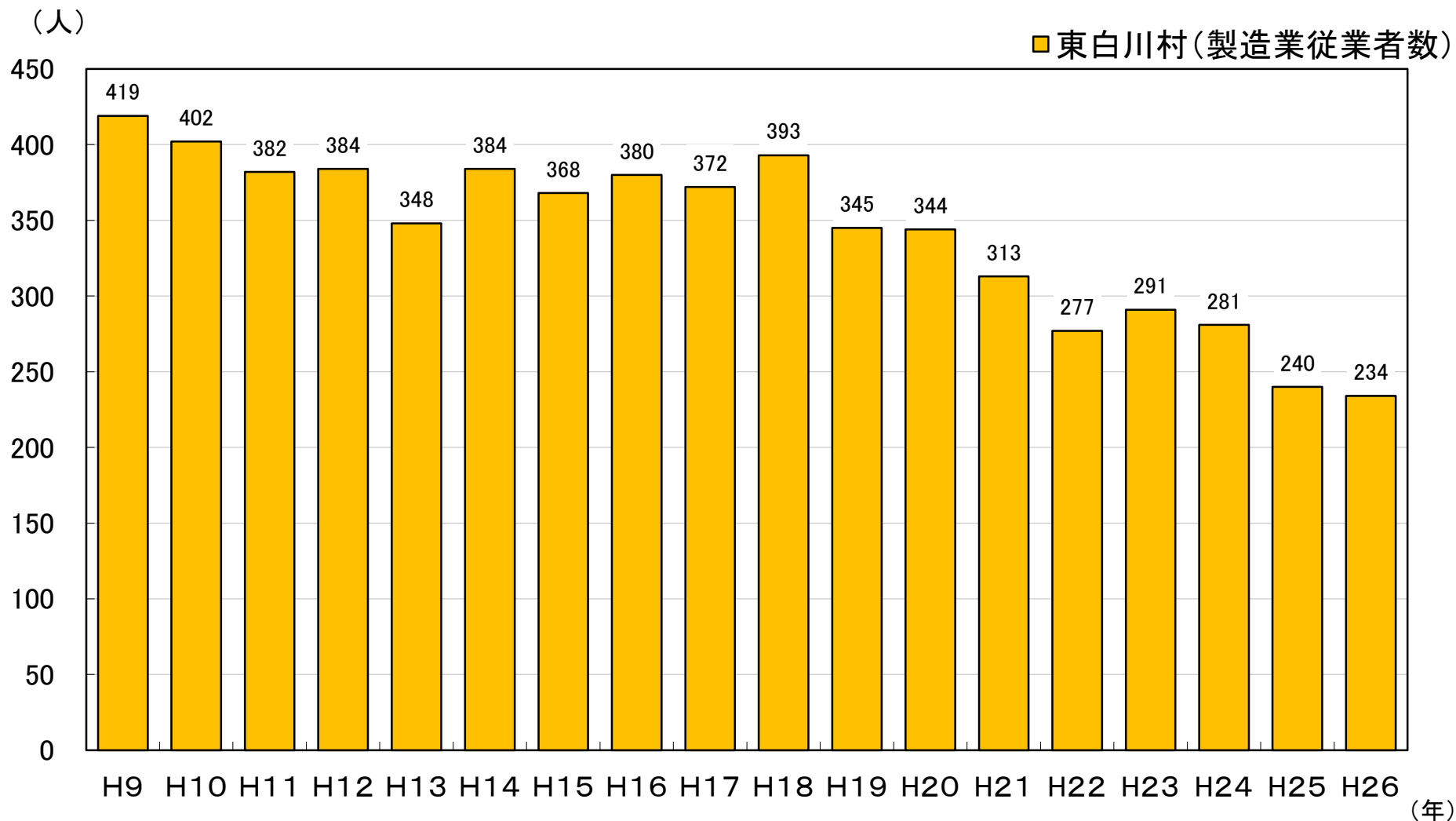
H9 H10 H11 H12 H13 H14 H15 H16 H17 H18 H19 H20 H21 H22 H23 H24 H25 H26

(年)

出典: 経済産業省「工業統計」、H23のみ総務省「経済センサス活動調査」。

製造業の従業者数は減少傾向が続いている

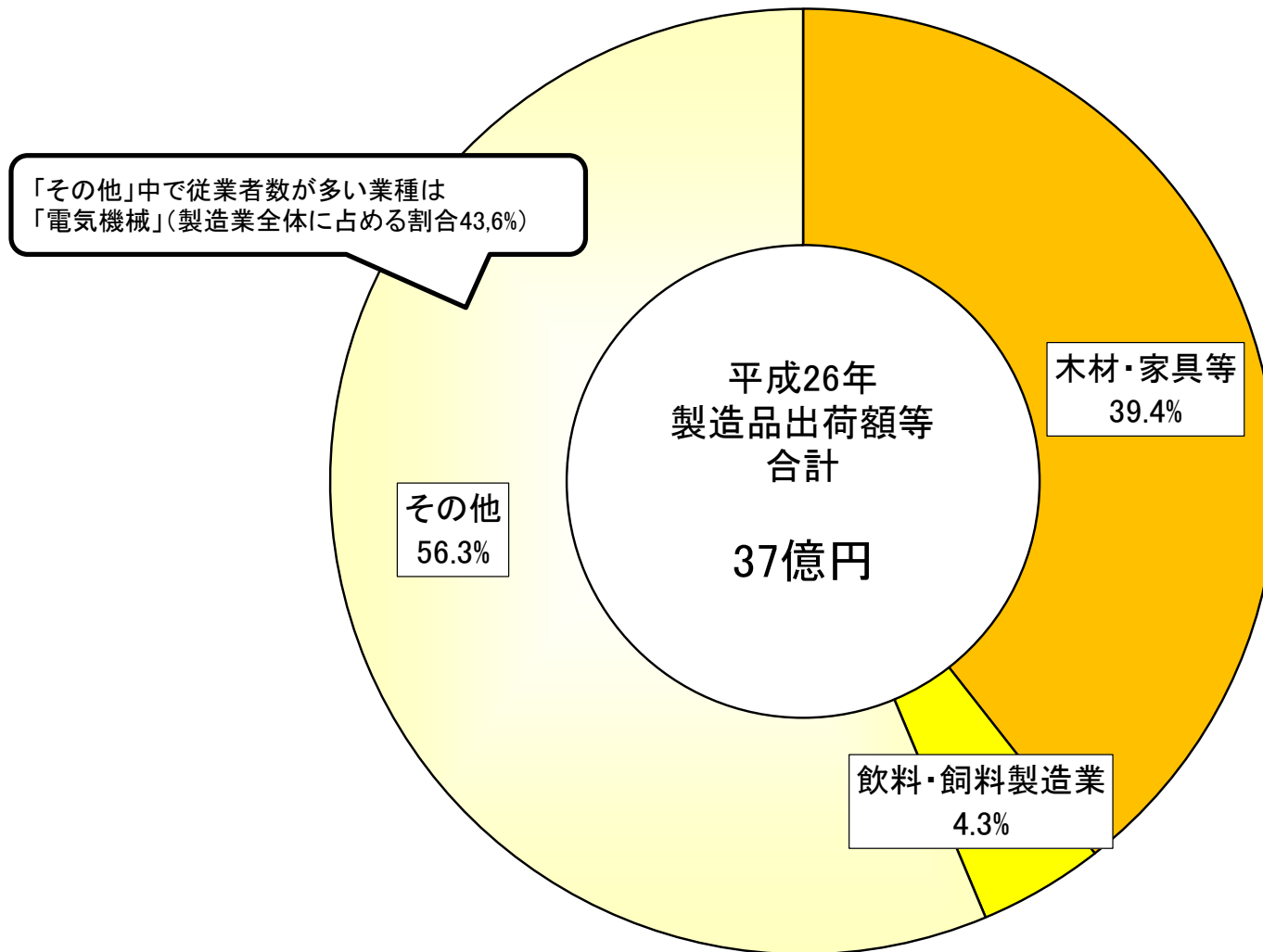
製造業従業者数の推移（従業者規模4人以上）



出典：経済産業省「工業統計」、H23のみ総務省「経済センサス活動調査」。

木材・家具等が39.4%を占める

製造品出荷額等の業種構成＜ 東白川村 ＞



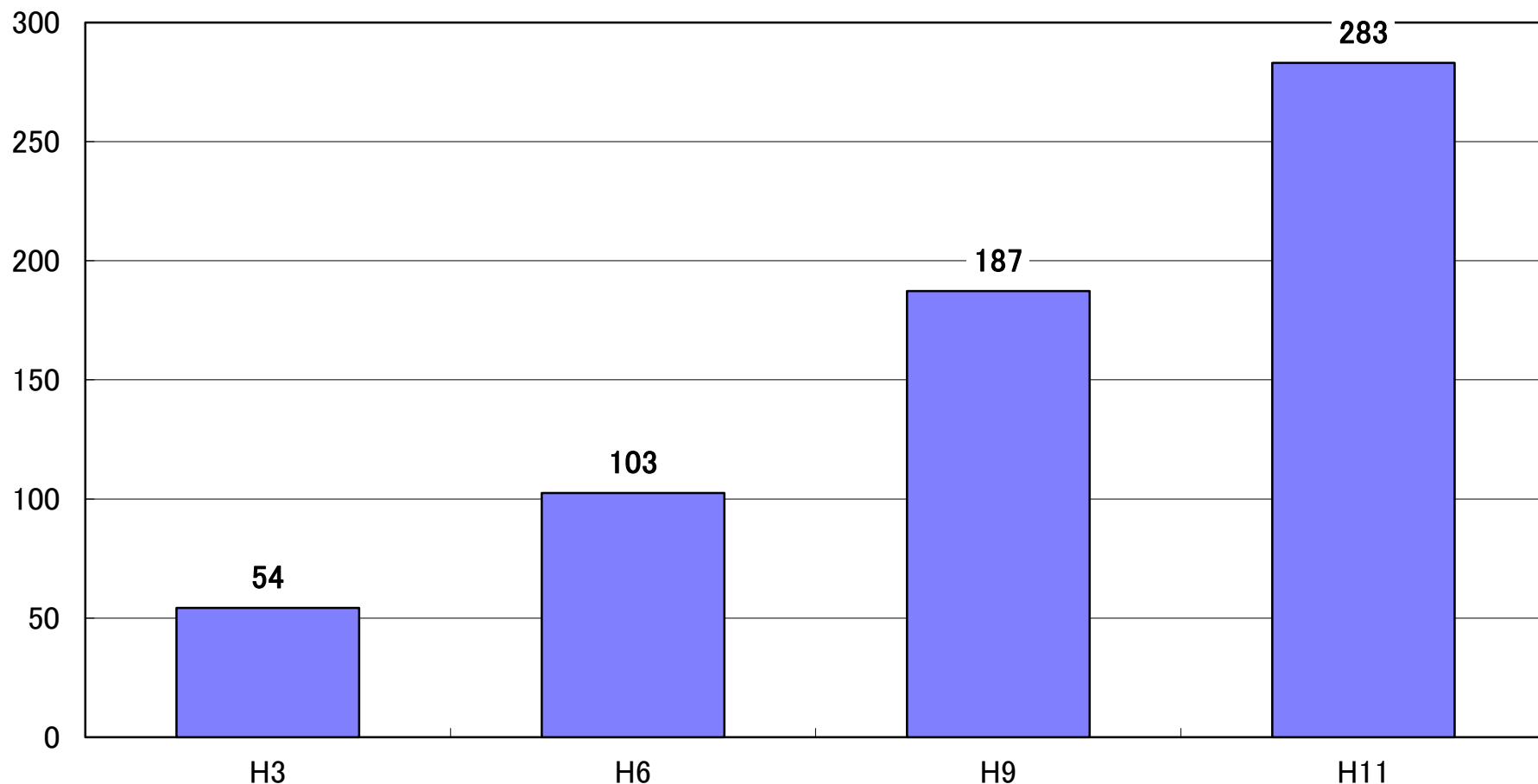
出典：県統計課「平成26年工業統計」(4人以上)

注：一般機械＝はん用機械器具＋生産用機械器具＋業務用機械器具
事業所数が少ないため製造品出荷額が秘匿となっている業種は「その他」に含む。

商業（卸売業） の商品販売額

東白川村における卸売業の商品販売額の推移

（百万円）



（注）H3～H11は代理商、仲立業を除く。

出典：経済産業省「商業統計」

注：平成16、19、24、26年は秘匿扱いのため非表示

商業（小売業） の商品販売額

東白川村における小売業の商品販売額の推移

